

2018年11月15日

記者各位

8K 映像作品「8K 花美 HANABI」が 「ルミエール・ジャパン・アワード」優秀作品賞を受賞

当社が2018年2月に企画・実施した「MBS 京都知新×未生流笹岡コラボいけばな」で公開した8K映像作品「8K 花美 HANABI」が、先進映像協会日本部会が優れた先進映像コンテンツを表彰する「ルミエール・ジャパン・アワード」の2018年度のUHD部門で、優秀作品賞を受賞しました。

この賞は、先進映像協会 日本部会が、2011年度から毎年、国内で制作・公開された優れた先進映像コンテンツを表彰しているもので、UHD部門は4K・8Kなど超高精細の映像が対象となります。

受賞作品は、イベント会場でいけられた生のいけばなとともに見て聴いて楽しむコンテンツとして、蕾が満開になるまでを映像化したものです。作品の概要は下記の通りです。

記

「8K 花美 HANABI」

「未生流笹岡」家元 笹岡隆甫氏の生けた全ての花が蕾から満開になるまでを、72時間かけて超高解像度カメラ「PHASE ONE (1億100万画素)」で撮影しました。カメラは引きの構図で1台、寄りの構図で2台の計3台を使用し、撮影されたのべ8,491枚におよぶ静止画像の中から、1枚1枚を動画として繋げるタイムラプスという手法で映像化しました。また、音響もバーチャル 22.2ch サラウンドサウンドシステムを採用し、超高精細の8K映像とあわせて作品の臨場感を高めました。

[い け ば な]	未生流笹岡 家元	笹岡隆甫	
[制作・企画協力]	MBS 毎日放送	中野雪子	
[技 術 協 力]	株式会社ソシオネクスト	大西隆之	貴田宏幸
[音 響]	シネマダブモンクス	曾我大穂	
	音 選 屋	前田典哉	
[ス タ ッ プ]	編 集	亀村佳宏	
	撮 影	中田 昭	津藤秀雄
	題 字	臼井 彰	
	制 作	根本 弥	谷村大輔
[製作・著作]	DNP 大日本印刷	磯貝 誠	

※『未生流笹岡』家元 笹岡隆甫氏

1974年京都生まれ。京都大学大学院修了。3歳より祖父である二代家元である祖父笹岡勲甫の指導を受け、2011年、三代家元を継承。舞台芸術としてのいけばなの可能性を追求し、日本—スイス 国交樹立150周年記念式典をはじめ、海外での公式行事でもいけばなパフォーマンスを披露。2016年には、G7伊勢志摩サミットの会場装花を担当するなど、国内外で幅広く活躍し、伝統文化やいけばなの世界をひろめている。著書に『いけばな—知性で愛でる日本の美』『百花の教え』など。

以上